



# 簡易点検チェック表(ムーバー180)

実施日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 目視確認

		確認内容	結果	備考
破損・変形の有無	本体	□胴体 □キャスター □アーム&支柱&ハンガー □コントローラー □リモコンケーブル		大きな傷や変形がないか確認
	スリング	スリング本体とストラップ他全体にほつれ、擦り切れ、破れがないこと		
ハンガー・支柱	差込み	支柱が胴体の根元奥までしっかりと差し込んであること。 (参照: 取り扱い説明書P.10手順2)		
	ハンガー	ハンガーロックピンが奥まで正しく差し込まれ、固定ピンが飛び出した状態であること。 (参照: 取り扱い説明書P.11手順6)		
キャスター	4個のキャスターがあること			
	取付ネジが緩んでいないこと			
	各キャスターが正常に回転及び首振りすること			
	キャスターの根本、赤色パーツと金属部分の接続にぐらつきがないこと。			
		胴体部キャスターは、ロックをかけることができること		
バッテリー	バッテリーをバッテリーホルダーに挿入し、リフトの電源がはいること			緊急停止ボタンが解除されていること
	バッテリーを充電器に入れて、充電ができること			充電中は赤色のランプが点灯
	充電時に、充電器のコードを動かしても充電が停止しないこと。			
	バッテリー購入日の確認(バッテリー背面のWarranty Dateが目安が確認出来る)			メーカー推奨は導入から2年で交換
コントローラー	コントローラー用Oリングが紛失・劣化していないこと			防水機能の低下につながる
	差込口にホコリ・汚れがないこと			
	コントローラーを操作ハンドルに掛けて、断線などのリスクを減らしておくこと。 (参照: 取り扱い説明書P.10手順7)			

## 動作確認

### <荷重なし>

	手順	確認内容	結果	備考
コントローラー	各ボタンを押下する	各ボタンにあわせて、リフトが正常に動作すること		
緊急用停止	アームを昇降中、緊急停止ボタンを押す。	ハンドルの昇降が停止すること。		
緊急降下スイッチ	アームを昇降させ、緊急降下スイッチを押す	スイッチを押している間はアームが降下し、離すと降下が停止すること		
手動降下ハンドル	①アームを最大まで上昇させておく。 ②ハンガーにぶら下がりがり下方向へ力をかける。 ③モーター下部の「手動降下ハンドル」を少し上方に引く。	アームが手動で降下すること。		2人でのチェックを推奨
ハンドル昇降	最大まで上昇/降下させる	均等に動き、大きなノイズがでないこと		
		※最大上昇時1590mm~1650mm、 最大下降時225mm~285mmの範囲内で上昇/降下すること。		※4点ハンガー下端の高さで計測

### <荷重あり>

	手順	確認内容	結果	備考
リフト走行	リフトを床の上で移動させる。	容易に且つ安定して移動すること。		
脚部開閉動作	最大まで開閉する	均等に動き、大きなノイズがでないこと。		
		※最大約1105~1165mm、 最小約650~710mmの可動域であること。		※脚部の外〜外で計測
ハンドル昇降	最大まで上昇/降下させる	緊急停止装置が正常に機能すること		

シリアルNo \_\_\_\_\_

施設名 \_\_\_\_\_